

のであるが、概して一般に平穩である。

2、西部鑛山労働組合

二月七日朝アジビラ約五千枚を各坑に撒布して反対運動を開始したるも、二月十一日組合幹部殆んど全部檢舉されたので其後見るべき行動はない。

3、日本石炭坑夫組合

二月七日夜協議の結果合同反対聲明書を發表すると共にビラ約一萬枚撒布し、二月十一日夜飯塚市公會堂に於て官民合同反対各坑々夫大會及上京委員報告演說會を開催す、参加者約一七〇名、反対決議文を發表す。

六、其他の運動

1、既成政黨の運動

民政黨八幡支部に於ては二月十二日夜縣議野上丈雄氏を

して中央情勢視察の爲上京せしむ。

國民同盟に於ては二月十日反対運動の爲三名上京せしむ。

政友會八幡支會に於ては二月九日並に同十四日合同問題

對策緊急幹部會開催左の通決定。

イ、絶對反対の目標に猛進すること

ロ、第二段は既得權の確保

ハ、反対演說會の開催

ニ、上京委員四名派遣のこと

ホ、反対運動費用は黨幹部の寄附に依ること

製鐵所從業員を以つて組織する政友鐵心會にては

イ、從業員たるの立場上反対の態度を採ること

ロ、ゼネストの場合は從業員たる立場上且つ國家的見地

より工場を防衛すること